

1. 基本事項

事務事業名	環境美化保全事業			事務事業コード	521-102-34
総合計画	基本目標	5	自然と共生し、環境にやさしいまち	担当課	環境課
	政策名	2	良好な生活環境と資源循環型社会の形成を図る	担当者	早坂 和弥
	施策名	1	清潔で快適な生活環境の維持	内線	432
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	4款2項2目	環境美化保全事業費	予算コード	01-040202-0103
事業期間	<input type="radio"/> 単年度                      事業年度 平成      年度				
	<input type="radio"/> 期間限定                      始期      年度    ~    終期      年度				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続)      開始年度 平成      年度~				

2. 事務事業の概要

目的	清潔で住みよい生活環境の実現	事業内容	市内を巡回して不法投棄などの状況把握を行う。不法投棄防止などののぼり旗や看板などを立て啓蒙を図る。大規模な不法投棄箇所については、最上総合支庁環境課と地元住民との協働作業として現状回復作業の実施。不法投棄されたテレビ等の家電4品目については、家電リサイクル法のためにより適正に処分する。		
対象	市民の生活空間及び市内全区域				
目指す状態	市内全域でポイ捨てや不法投棄ごみが無くなることにより、清潔で快適な生活環境が維持される。		実施形態 <input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input checked="" type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 (                      )		

3. 実施状況

活動指標	指標名称	県との合同パトロール日数(日)	年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27目標	
	実績			2	2	3	2	2		2	
	説明(算式等)		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
成果指標	指標名称	不法投棄ごみ回収回数(回)	年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27目標	
	実績			30	30	32	21	19		30	
	説明(算式等)		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	70.0%	63.3%			
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)										
	年度別回収物・回収量の推移										
	単位: kg										
	項目	H21	H22	H23	H24	H25					
	可燃物	131	250	0	228	110					
	不燃物	104	230	220	183	93					
	粗大	0	0	10	0	0					
そのほか	タイヤ90、ガラス80、テレビ4台、冷蔵庫2台、洗濯機1台、その他家電製品2台	タイヤ170、ガラス120、テレビ9台	タイヤ480、テレビ15台、洗濯機3台	タイヤ184、テレビ1台、	タイヤ26本、テレビ4台、冷蔵庫1台						
成果(どのような状態になったか)	後がたたない不法投棄に対し、地道な回収作業を行っている。										

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	事業費の算出根拠(H25)		
事業費 … ①	6,197	9,544	5,832	81	87	229	歳入の積算内訳		
内訳	国庫支出金								
	県支出金	5,995	9,510	5,723	0	0	0		
	地方債								
	受益者負担								
	その他特財								
一般財源	202	34	109	81	87	229	主な歳出の内訳		
人件費 … ②	3,122	1,431	3,105	2,717	2,568	2,568	消耗品	14	
内訳	正規職員(人)	0.37	0.17	0.37	0.33	0.33	0.33	通信費	10
	1人当たり単価	8,437	8,418	8,393	8,232	7,783	7,783	手数料(産業廃棄物処理)	26
費用合計(①+②)	9,319	10,975	8,937	2,798	2,655	2,797	負担金(新庄最上地区不法投棄防止対策協議会)	37	
臨時嘱託等(人)									
事業費増減の理由(30%以上増減の場合)									

5. 自己評価

区分	項目	自己評価(チェック)	左記の判断理由 (評価の判断理由を記述する)
目的妥当性	①目的が施策に結びついているか	● 結びついている ○ 見直しの余地がある	目的を達成するための施策を実施している
	②市が税金を投入して行う必要があるか	● 妥当である ○ 見直しの余地がある	不採算事業のため、市以外で主体となる事業所は考えられない
	③対象や目指す状態が適当であるか	● 適切である ○ 見直しの余地がある	新庄市環境基本計画の理念に合致する事業である
有効性	④成果の向上余地がないか	○ 向上の余地がない ● 向上の余地がある	不法投棄されたごみの回収には人手を要するため、人的資源を投入すれば成果は上がる
	⑤廃止・休止した場合の影響があるか	● 影響がある ○ 影響がない	不法投棄された廃棄物の回収が滞ってしまう
	⑥類似事業と統廃合・連携できないか	○ 統廃合・連携できない ● 統廃合・連携できる	事業の趣旨が似ている塵芥処理事業に、組み込んでも良いのではないかと
効率性	⑦成果を下げずに事業費を削減できないか	● 削減の余地がない ○ 削減の余地がある	事業費と成果は比例関係にある
	⑧人件費の削減余地はないか	● 削減の余地がない ○ 削減の余地がある	他業務と調整の中で対応している
	⑨実施形態は適正か	○ 改善の余地がない ● 改善の余地がある	監視体制も含め、できるかぎり地域住民の協力を得ながら進めていきたい。

6. 上記評価で出された課題

前回の評価(H24実績評価)	今回の評価(H25実績評価)
監視・パトロールから実際の回収作業まで人手のかかる業務内容であり、専門性を持って対応することは難しい。	監視・パトロールから実際の回収作業まで人手のかかる業務内容であり、専門性を持って対応することは難しい。

8. 課題解決に向けた現時点における取り組み状況

不定期パトロールの実施及び不法投棄防止のぼり旗、看板の設置を行った。
------------------------------------

7. 上記課題に対する改善方法

前回の評価(H24実績評価)	今回の評価(H25実績評価)
地域の住民の協力を得ながら、不法投棄防止の意識啓発も含めた総合的な対策を講じていく必要がある。	地域の住民の協力を得ながら、不法投棄防止の意識啓発も含めた総合的な対策を講じていく必要がある。

9. 所属長評価及び今後の方向性

前回の評価(H24実績評価)		今回の評価(H25実績評価)	
所属長評価	限られた人員での業務となるため、日ごろの監視活動では、衛生組合連合会等地域住民の協力を得ながら「不法投棄は絶対に許さない」といった啓発活動に努め、回収・原状回復作業においても、地域住民が主体となり環境保全活動に取り組む機会となるよう支援を行う。	所属長評価	限られた人員での業務となるため、日ごろの監視活動では、衛生組合連合会等地域住民の協力を得ながら「不法投棄は絶対に許さない」といった啓発活動に努め、回収・原状回復作業においても、地域住民が主体となり環境保全活動に取り組む機会となるよう支援を行う。
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現行 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現行 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止

○ 2次評価等使用欄

今後の方向性	理由等			
<input type="checkbox"/> 現行				
<input type="checkbox"/> 拡大				
<input type="checkbox"/> 縮小				
<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 対象の見直し	<input type="checkbox"/> 事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施形態の見直し	<input type="checkbox"/> 財源の確保
<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 類似事業等がある ( )			
<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 周期的に実施	<input type="checkbox"/> 一定の成果が得られた	<input type="checkbox"/> 調整事項あり	<input type="checkbox"/> 財源が不足
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 目的妥当性がない	<input type="checkbox"/> 税金投入が不適当	<input type="checkbox"/> 時代に適合していない	<input type="checkbox"/> 効果が薄い
総合意見				